

第 60 回技能五輪全国大会

「旋盤」職種二次予選会選手募集要項

令和 4 年 4 月 5 日
中央職業能力開発協会

1 目的

第60回技能五輪全国大会「旋盤」職種二次予選会（以下「二次予選会」という。）は、第60回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）の「旋盤」職種への参加希望者を対象に中央職業能力開発協会（以下「中央協会」という。）が、以下のとおり二次予選会を実施し、一定のレベルに達していると判断された選手のうち、原則として、40名程度の者を全国大会への参加選手として選考するものです。

2 実施日程

二次予選会の実施日程は、以下のとおりとします。

令和 4 年 7 月 30 日(土)、7 月 31 日(日)

※ただし、各実施会場の設備の都合上、参加者を4つにグループ分けし、次に示す日程で実施します。

[日程（予定）]

令和4年7月30日(土)

選手集合

二次予選会実施 [午前1グループ／午後1グループ]

令和4年7月31日(日)

選手集合

二次予選会実施 [午前1グループ／午後1グループ]

※グループ分け・競技会場及び競技日程は、中央協会が決定します。また、持参工具等の搬入日時等詳細については、別途案内いたします。

※技能五輪全国大会への参加希望者が40名以下の場合、二次予選会を実施しない場合があります。

3 実施会場

- ・日立工業専修学校（茨城県日立市西成沢町2-17-1）
- ・ポリテクセンター中部（愛知県小牧市下末1636-2）
- ・ポリテクセンター関西（大阪府摂津市三島1-2-1）

※二次予選会について、上記各施設へのお電話等での直接のお問合せは、お控えください。

4 出場資格等

次の事項すべてを満たす者であること。

- (1) 全国大会開催年に 23 歳以下（平成 11[1999]年 1 月 1 日以降に生まれた者）であること。
- (2) 都道府県ごとに実施される都道府県予選で優秀な成績を収め、二次予選実施時に技能検定「機械加工職種（普通旋盤作業）」2 級実技試験の合格水準に達していること。（申請時は不問です。）
- (3) 都道府県職業能力開発協会（以下「都道府県協会」という。）会長から中央協会会長に推薦された者で、全国大会に出場するのに相応しい技能を有していると認められる者であること。
- (4) 参加者数の制限については、二次予選会免除者を含め、一事業所につき最大 4 名までとし

ます。

※二次予選会への参加希望者数が二次予選会実施の会場、設備・機材等を勘案して、許容人数を超えた場合には、都道府県予選の点数を基に中央協会にて人数調整を行います。

※二次予選会への参加を希望する場合は、都道府県協会を通じて参加申込申請を行うものとします。

※第59回技能五輪全国大会「旋盤」職種に参加し、入賞（金・銀・銅・敢闘賞）した者で都道府県協会からの推薦がある場合は、特に優秀な成績を収めた者と同等以上の技能を有すると認められることから、二次予選会を免除し、全国大会への参加を認めます。

なお、二次予選会免除者についても、以下の「6 参加申込方法」に基づき、申込を行う必要がありますのでご注意ください。

5 参加費

1人当たり、2,200円〔消費税込み〕（予定）を徴収します（二次予選会免除者は除く。）。

参加費は、7月中旬頃に二次予選会への参加が確定次第、都道府県協会から選手所属施設あてに連絡いたします。参加申込みの段階では参加費の納入は不要です。

恐縮ですが、連絡後、指定口座あて期日までにお振込みをお願いします（振込手数料の御負担をお願いします）。

※二次予選会への参加選手確定後に、参加辞退の申し出があった場合にも参加費と同額を徴収します。

6 参加申込方法

別添様式1の「第60回技能五輪全国大会 参加申込書（旋盤職種二次予選会）」に必要事項を記入し、次によりお申し込みください。参加申込書は、2部必要となります。写真は2部とも貼付し、写真の裏面には所属施設名・氏名をあらかじめ記入しておいてください。

なお、二次予選会免除者についても、以下の申込受付期間中に参加申込書をご提出ください。

(1) 申込受付期間

令和4年5月9日(月)～5月24日(火)

(2) 申込先

都道府県協会

※別添2の都道府県協会一覧を御参照ください。

参加申込書の様式は、excel形式のものを中央協会ホームページからダウンロードできます。

(URL: <https://www.javada.or.jp/>)。

(3) 参加者の確定

二次予選会への参加については、参加の申込みを申請いただく都道府県協会等を通じて連絡いたします。

7 二次予選会課題内容等

課題は、技能検定1級と同等以上のレベルとし、二次予選会競技時間は、2時間30分～3時間程度を予定しています。

課題公表は、二次予選会の約1カ月前を予定しています。

8 その他

(1) 持参工具の搬送は、参加者各自で手配ください。

(2) 二次予選会参加に係る宿泊等の手配は、参加者各自で手配ください。

(3) 二次予選会の参加証書は令和3年度より発行いたしません。二次予選会への参加を証明する必要がある場合には、当協会まで別途ご連絡下さい。

9 二次予選会の結果発表

二次予選会終了後 1 週間を目途に中央協会ホームページにて公表します。その後都道府県協会を通じて技能五輪全国大会への出場手続きを連絡いたします。

10 二次予選会に参加する選手への保険

二次予選会に参加する選手については、競技会場に集合した時点から競技終了後競技会場を出るまでの間、競技会場内で二次予選会に関わる競技中に発生した事故、傷害により病院に行って治療を受けた場合、その治療費の一部を負担する傷害保険を付保します。

病院での治療時は、通常の通院と同様となります。選手は、健康保険証を持参してください。

11 二次予選会開催に影響する事態が発生した際の対応等

- (1) 二次予選会開催に影響を及ぼし得る事態が発生した場合、日程変更や二次予選会開催の可否等について、当協会ホームページにてお知らせする予定です。また、二次予選会が開催された際も、競技を安全に実施できないと判断した場合、やむを得ず競技を中止する場合があります。
- (2) 競技の中止等いかなる場合も、参加費の受領後の返金はいたしません。
- (3) 新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を含めて、競技における安全衛生の確保等の観点から、参加者には別途対策をお願いする場合があります。参加者はその指示に従うものとし、従わない場合には、競技への参加をお断りすることがあります。

12 二次予選会に関する問合せ先

- (1) 中央職業能力開発協会 技能振興部 振興課 池田・太田
〒160-8327 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 11 階
TEL: 03-6758-2885 FAX: 03-3365-2717
E-mail: national@javada.or.jp HP URL: <https://www.javada.or.jp/>
- (2) 各都道府県職業能力開発協会
別添 2 資料「各都道府県協会一覧」参照

—以上—